

## 川口市立科学館運営審議会委員名簿

任期：令和5年7月1日から令和7年6月30日まで

区 分	氏 名	所 属 先 等
知識経験者	渡 邊 鉄 哉	国立天文台 名誉教授
	星 野 恒 治	並木2丁目町会 顧問
	小 松 和 人	(株)こまむぐ 代表取締役
学校教育関係者	高 橋 宣 光	学校法人光和学園 みつわ幼稚園 園長
	朝 倉 伸 行	川口市立東本郷小学校 校長
	功 刀 幸 代	川口市立戸塚西中学校 校長
	吉 岡 靖 久	川口市立高等学校 政策アドバイザー
社会教育関係者	永 瀬 友美子	市民公募
	金 子 博	上青木地区連合町会長
	鈴 木 清	川口市子ども会連絡協議会 副会長
	郡 豊	川口市立芝西中学校陽春分校 教諭

○川口市立科学館設置及び管理条例

平成14年12月24日条例第56号

改正

平成18年3月24日条例第24号

平成26年3月20日条例第40号

平成31年3月18日条例第29号

川口市立科学館設置及び管理条例

(設置)

**第1条** 本市は、市民の宇宙その他の科学に対する理解を深め、もって科学知識の普及及び啓発並びに未来社会に対応した創造性豊かな青少年の育成を図ることを目的として、川口市立科学館(以下「科学館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

**第2条** 科学館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
川口市立科学館	川口市上青木3丁目12番18号

(施設)

**第3条** 科学館に、次に掲げる施設を置く。

- (1) 科学展示施設
- (2) プラネタリウム施設
- (3) 天文台施設

(管理)

**第4条** 科学館は、川口市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が管理する。

(業務)

**第5条** 科学館の業務は、次のとおりとする。

- (1) プラネタリウム及び天文台の公開及び運用に関すること。
- (2) 宇宙その他の科学に関する資料等の展示に関すること。
- (3) 宇宙その他の科学に関する資料の収集、調査及び研究に関すること。
- (4) 宇宙その他の科学に関する活動の奨励、指導及び助言に関すること。
- (5) 宇宙その他の科学に関する講座及び講演会の開催等科学教育の普及に関すること。

- (6) 科学館のネットワークシステムの管理及び運用に関すること。
- (7) その他科学館の設置の目的を達成するために必要な事業に関すること。

(職員)

**第6条** 科学館に館長その他必要な職員を置く。

(入場料等)

**第7条** 科学展示施設に入場しようとする者は別表第1に定める入場料を、プラネタリウム施設を利用しようとする者は別表第2に定める観覧料を納付しなければならない。

- 2 教育委員会は、1年間を通して科学展示施設に入場できる入場券(以下「年間入場券」という。)を別表第1に定める区分により、同表に定める金額をもって発行することができる。
- 3 前項の規定により年間入場券の発行を受けた者は、第1項の規定にかかわらず、入場の際に当該年間入場券を提示することにより、科学展示施設に入場することができる。
- 4 教育委員会は、1年間を通してプラネタリウム施設を利用できる観覧券(以下「年間観覧券」という。)を別表第2に定める区分により、同表に定める金額をもって発行することができる。
- 5 前項の規定により年間観覧券の発行を受けた者は、第1項の規定にかかわらず、利用の際に当該年間観覧券を提示することにより、プラネタリウム施設を利用することができる。
- 6 鉄道模型を利用しようとする者は、第1項に定める入場料を納付し、又は第2項に定める年間入場券を提示して科学展示施設に入場した後、別表第3に定める使用料を納付しなければならない。

(入場料及び観覧料の減免)

**第8条** 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、前条の入場料及び観覧料を減額し、又は免除することができる。

- (1) 市内の小学校の児童又は中学校若しくは高等学校の生徒及びこれらの引率者が学校の教育課程として利用するとき。
- (2) 市内の幼稚園の幼児及び引率者が幼稚園の教育課程として利用するとき。
- (3) 市内の保育所の幼児及び引率者が保育計画に基づく行事等として利用するとき。
- (4) 教育目的で開催される行事等に利用する場合で、市長が認めるとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めるとき。

(入場料等の不還付)

**第9条** 既納の入場料、観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、科学展示施設に入場する者及びプラネタリウム施設を利用する者の責めに帰することができない理由により科学館を利用する

ことができないときは、その全部又は一部を還付することができる。

(入館の禁止等)

**第10条** 教育委員会は、科学館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがある者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

(損害賠償)

**第11条** 科学館を利用する者は、その責めに帰すべき理由により施設等を毀損し、又は滅失したときは、これを原状に復し、又は市長の裁定する額を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

**第12条** この条例に定めるもののほか、科学館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

#### 附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成15年4月1日から施行する。ただし、第5条及び第7条から第11条までの規定は、同年5月3日から施行する。

(川口市立児童文化センター設置及び管理条例の廃止)

- 2 川口市立児童文化センター設置及び管理条例（昭和35年条例第17号）は、廃止する。

附 則（平成18年3月24日条例第24号）

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月20日条例第40号）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日前にこの条例による改正前の川口市立科学館設置及び管理条例第7条第2項の規定により発行された同項に規定する年間入場券及び同条第4項の規定により発行された同項に規定する年間観覧券については、同日以後においても利用することができる。

附 則（平成31年3月18日条例第29号）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日前にこの条例による改正前の川口市立科学館設置及び管理条例第7条第2項の規定により発行された同項に規定する年間入場券及び同条第4項の規定により発行された同項に規定する年間観覧券については、同日以後においても利用することができる。

**別表第1**（第7条関係）

利用区分	入場料		年間入場券
	個人	団体（20人以上）	個人
一般	210円	1人につき 160円	830円
中学生 小学生	100円	1人につき 80円	410円

備考

- 1 「一般」とは、中学生、小学生及び小学校就学前の者以外の者をいう。
- 2 小学校就学前の者は、無料とする。

**別表第2**（第7条関係）

利用区分	観覧料		年間観覧券
	個人	団体（20人以上）	個人
一般	410円	1人につき 330円	1,670円
中学生 小学生 小学校就学前の者	210円	1人につき 160円	830円

備考

- 1 「一般」とは、中学生、小学生及び小学校就学前の者以外の者をいう。
- 2 小学校就学前の者でプラネタリウムの座席を使用しないものは、無料とする。

**別表第3**（第7条関係）

単位	使用料
1回につき	100円

## ○川口市立科学館管理規則

平成15年3月20日教育委員会規則第9号

## 改正

平成17年3月3日教育委員会規則第2号

平成18年3月24日教育委員会規則第13号

平成22年3月19日教育委員会規則第3号

平成25年12月2日教育委員会規則第17号

平成31年3月19日教育委員会規則第9号

## 川口市立科学館管理規則

(趣旨)

**第1条** この規則は、川口市立科学館設置及び管理条例（平成14年条例第56号。以下「条例」という。）第12条の規定により、川口市立科学館（以下「科学館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間等)

**第2条** 科学館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、科学館に入館できる時間（以下「入館時間」という。）は、午前9時30分から午後4時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、川口市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、特に必要と認めるときは、同項に規定する開館時間及び入館時間を変更することができる。

(プラネタリウム施設の投影日及び時間)

**第3条** プラネタリウム施設の投影日及び時間は、教育委員会が別に定める。

(天文台施設の利用)

**第4条** 天文台施設の利用については、教育委員会が別に定める。

(鉄道模型の定期運行日及び時間)

**第5条** 鉄道模型の定期運行日及び時間は、教育委員会が別に定める。

(休館日)

**第6条** 科学館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その直後の休日でない日

(2) 12月29日から翌年1月3日まで

(3) 館内整理日（8月及び12月を除く毎月最終火曜日。ただし、その日が休日又は第1号に掲げる日に当たるときは、その直後の土曜日、日曜日、休日又は第1号に掲げる日でない日）

(4) 特別整理期間（毎年4回各5日以内で教育委員会が定める期間をいう。）

(入場及び観覧手続)

**第7条** 条例第7条第1項の規定に基づき入場料を納入したときは、様式第1号の入場券又は様式第2号の団体入場券を、観覧料を納入したときは、様式第3号の観覧券又は様式第4号の団体観覧券をそれぞれ交付する。

- 2 条例第7条第2項に規定する年間入場券は、様式第5号のとおりとし、当該券の発行を希望する者は、様式第6号の申込書を教育委員会に提出しなければならない。
- 3 条例第7条第4項に規定する年間観覧券は、様式第5号のとおりとし、当該券の発行を希望する者は、様式第6号の申込書を教育委員会に提出しなければならない。
- 4 第1項の規定により入場券、団体入場券、観覧券又は団体観覧券(以下「入場券等」という。)の交付を受けた者は、所定の場所において係員に入場券等を提示し、改札を受けなければならない。
- 5 第2項又は第3項の規定により年間入場券又は年間観覧券(以下「年間入場券等」という。)の交付を受けた者は、所定の場所において係員に年間入場券等を提示し、改札を受けなければならない。

(入場料及び観覧料の免除)

**第8条** 教育委員会は、条例第8条第1号、第2号若しくは第3号に該当するとき又は同条第4号又は第5号に該当する場合であつて市又は教育委員会が主催し、又は共催する行事等に利用するときの入場料及び観覧料(以下「入場料等」という。)を免除する。

(入場料等減免手続)

**第9条** 条例第8条の規定により入場料等の減額又は免除を受けようとする者は、様式第7号の申請書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、条例第8条第5号に該当する場合であつて別に定めるときは、この限りではない。

- 2 前項の規定による申請書の提出は、条例第8条第1号から第3号までに該当する場合で、教育委員会が特に認めるときは、当該各号に該当する旨の申出をもってこれに代えることができる。
- 3 第1項の申請書は、利用しようとする日の1週間前までに教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(入場料等減免承認)

**第10条** 教育委員会は、前条の規定による申請を承認したときは、様式第8号の承認書を申請者に交付するものとする。ただし、前条第2項に該当する場合は、この限りではない。

- 2 前項の規定により承認書の交付を受けた者は、科学館内を見学利用する際にその承認書を提示しなければならない。

(入館の制限)

**第11条** 条例第10条の規定により、次の各号のいずれかに該当する者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれがある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれがある物品又は動物を携帯する者
- (3) 管理上必要な指示に従わない者
- (4) その他科学館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがある者  
(寄贈及び寄託)

**第12条** 教育委員会は、科学館における展示物の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 展示物を寄贈又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出てその承認を受けなければならない。
- 3 教育委員会は、寄託を受けた展示物（以下「受託品」という。）を善良な管理者の注意をもって保管するものとする。
- 4 受託品の受託期間は、その都度、寄託者と協議して定める。
- 5 受託品が災害等の不可抗力の事由により損傷し、又は滅失したときは、教育委員会は損害賠償の責めを負わないものとする。

#### 附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成15年5月3日から施行する。ただし、次項の規定については、同年4月1日から施行する。  
(川口市立児童文化センター設置及び管理条例施行規則の廃止)
- 2 川口市立児童文化センター設置及び管理条例施行規則（昭和42年教育委員会規則第5号）は、廃止する。

附 則（平成17年3月3日教委規則第2号）

(施行期日)

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成18年3月24日教委規則第13号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成22年3月19日教委規則第3号）

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成25年12月2日教委規則第17号）

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月19日教委規則第9号）

この規則は、平成31年4月1日から施行する。



## ○川口市立科学館運営審議会条例

平成17年3月25日条例第15号

## 川口市立科学館運営審議会条例

(設置)

**第1条** 科学館の円滑な運営を図るため、川口市立科学館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

**第2条** 審議会は、教育委員会の諮問に応じて、科学館の運営に関する重要事項について調査審議する。

(組織)

**第3条** 審議会は、委員15人以内をもって組織する。

(委員)

**第4条** 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 知識経験者
- (2) 学校教育関係者
- (3) 社会教育関係者

(委員の任期)

**第5条** 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

**第6条** 審議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、審議会の会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

**第7条** 会長は、審議会の会議を招集し、その議長となる。

- 2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係者の出席)

**第8条** 審議会は、必要があるときは、関係者の出席を求めて、意見を聴くことができる。

(庶務)

**第9条** 審議会の庶務は、教育局において処理する。

(委任)

**第10条** この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

## 附 則

この条例は、平成17年4月1日から施行する。



第5次

# 川口市 総合計画

人としごとが輝く しなやかでたくましい都市 川口

後期基本計画 2021 ▶▶▶ 2025

概要版

令和3年度

令和7年度

令和3年4月  
川口市

### 3 将来都市像と6つのめざす姿

(将来都市像を実現するため、基本理念に則り、ⅠからⅥまでの「めざす姿」を定めます)

#### 将来都市像

# 人と しごとが輝く しなやかで

本市は「鋳物のまち」として全国に名を馳せてきました。鋳物には美観だけでなく「造形の自由度（しなやかさ）」「強靱で堅牢である（たくましさ）」等の優れた特質があります。また、同じく本市の特産である植木をはじめとする緑も「（しなやかでたくましい）生命力」の象徴といえます。

将来都市像で示した「しなやかさ」と「たくましさ」は、本市に受け継がれた伝統技術

## めざす姿Ⅰ

全ての人にやさしい  
“生涯安心なまち”

少子高齢化や核家族化、ライフスタイルの多様化が進む現代社会においては、より一層、地域社会における支え合いが大切です。

本市は地域の特性に応じて、子育て・高齢者福祉サービスの充実、保健施策のさらなる推進、医療体制の充実を図ります。さらに、市民、地域、行政が一体となって、互いに支え合う環境を整えることで、全ての人が、全てのライフステージにおいて健康で安心して暮らせるまちをめざします。

## めざす姿Ⅱ

子どもから大人まで  
“個々が輝くまち”

教育は、ひとづくりとまちづくりの根幹であり、大切なものです。学校教育の場において「不易流行」の考えのもと、学校の教育力と指導力の向上を図り、子どもたちがのびのびと学べる環境をつくるなかで、本市は知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざすとともに、しなやかさとたくましさこそなえた人材を育てる教育都市をめざします。

さらに、市民の多様な学習・活動意欲の高まりに対しては、自己実現をめざすための支援を行い、お互いが尊重・理解し合いながら一人ひとりの個性や魅力を伸ばせるまちをめざします。

## めざす姿Ⅲ

産業や歴史を大切に  
“地域の魅力と誇りを育むまち”

本市の魅力は、鋳物や植木に代表される産業をはじめ、歴史や伝統のある文化財、うるおいをもたらす緑地環境、地域にとって大切なお祭りや文化芸術など多種多様です。

まちを元気にするため、企業の経営基盤強化や技術力の伝承、市産品の販売促進に力を注ぐなど地域経済の基盤をしっかりと築くとともに、歴史的資源といったさまざまなまちの魅力を広く発信して多くの交流を生み出すなど、産業や歴史を大切に地域の魅力や誇りを育むまちをめざします。

# たくましい都市 川口

を意識しつつ、時代の変化や多様化する市民ニーズに柔軟に対応するしなやかさを持ち、困難な課題にも市民と行政が一体となって力強くたくましく臨んでいくまちづくりへの想いを込めたものです。

本市は、子どもから大人まで全ての「人」と、魅力あふれる市内産業などの「しごと」が輝くことのできる、しなやかでたくましい都市をめざします。

## めざす姿Ⅳ

**都市と自然が調和した  
“人と環境にやさしいまち”**

本市は、都市機能が充実しているだけでなく、多くの緑地や川がある自然が豊かなまちでもあります。都市的営みの充実と自然環境の保全は両立の難しい課題ではありますが、生活環境の向上や廃棄物の発生抑制・再資源化といった持続可能な社会の創造と自然環境の保全・活用という施策を軸として、都市と自然が調和する、人にも環境にもやさしいまちをめざします。

## めざす姿Ⅴ

**誰もが  
“安全で快適に暮らせるまち”**

本市は、それぞれ魅力や課題の異なる地域から成り立っており、地域ごとにその特性に対応した計画的な土地利用の推進を図ります。また、生活の基盤となるような交通や下水道などのインフラについては市内全域において効果的で効率的な整備を推進し、上水道は安全な水道水を安定的に供給し、誰もが快適に過ごせる環境を整備します。

さらに、日々を安全に暮らすため、都市整備においては地震や水害などの災害の発生を見据えた整備を行い、危機に強いまちづくりに努めます。また、災害や犯罪、新たな感染症などの脅威に対応するため、消防活動、防災・防犯対策、行政組織の体制を強化するとともに、市民への適切な情報発信や町会・自治会への支援など自助・共助の推進を図り、市民とともに安全に暮らせるまちをめざします。

## めざす姿Ⅵ

**市民・行政が協働する  
“自立的で推進力のあるまち”**

本市は、自治の権限を拡大し、自らのまちの課題は自ら解決する体制づくりを進めていることから、川口市自治基本条例とそれに基づく3条例を尊重し、市民・行政の協働によるまちづくりを進めます。

さらに、人材の育成や公共施設の適正化を図り、歳入の適正化と歳入の確保に努めるなど、限りある資源を最大限に活用し、計画的かつ効率的な行財政運営を行うことで、自立的で市政運営を力強く推進するまちをめざします。

## 2 後期基本計画各論

### (1) 施策・単位施策

基本構想で掲げた6つのめざす姿を実現するため、本市が推進する施策と、より具体的な手段を示す単位施策を定めました。

#### めざす姿 Ⅰ 全ての人にやさしい“生涯安心なまち”

##### 施策・基本方針

##### 単位施策

##### 健康を育むまちづくり

- 1 市民の健康への関心を高めて自発的な健康づくりと疾病予防を促し、それを支える保健・医療体制を充実させることで市民の“健康寿命”を伸ばします。

- 1 保健・予防活動の推進
- 2 医療体制の充実
- 3 医療保険制度の充実

##### 健やかな子育て・子育て環境づくり

- 2 健やかな子どもの成長を支え、子育て・子育てといえば川口市と言われるような、安心して楽しい子育て・子育て環境を整えます。

- 1 子育て支援の充実
- 2 保育環境の充実
- 3 児童の健全な育成

##### 高齢者の暮らしの安心・生きがいづくり

- 3 急速な高齢化が進展する中、住みなれた地域で高齢者が元気に生きがいを持ち、いかなる心身の状態にあっても、地域で安心して暮らせる環境づくりを推進します。

- 1 高齢者福祉の充実
- 2 介護事業の充実
- 3 社会参加の場と機会の充実

##### 誰もが安心して生活できる環境づくり

- 4 子どもから高齢者まで、年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、誰もがその人らしく、安心して充実した生活ができる環境を整えます。

- 1 誰もが安心して生活できる仕組みや環境づくり
- 2 障害者を支える仕組みづくりの推進
- 3 低所得者の生活安定への支援
- 4 環境衛生の充実

#### めざす姿 Ⅱ 子どもから大人まで“個々が輝くまち”

##### 施策・基本方針

##### 単位施策

##### 子どもがのびのび学べる環境づくり

- 1 子どもたちが、さまざまな体験や学びを通じて自身の夢や希望を持ち、積極的に挑戦し続けられるよう、知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざします。

- 1 幼稚園・小学校・中学校教育の充実
- 2 高等学校教育の充実

##### 子どもの成長をサポートする基盤づくり

- 2 学校・家庭・地域と行政が相互に補完・連携しながら、さまざまな社会経験の場や見守りの機会を増やし、子どもの成長をサポートする基盤をより強固なものにしていきます。

- 1 学校の教育力向上
- 2 地域の教育力・健全育成活動の充実

##### 市民が自己実現をめざせる環境づくり

- 3 自己実現をめざす市民の多様な学習・活動意欲の高まりに対応するため、さまざまな支援を行い、一人ひとりの個性や魅力を伸ばす環境をつくります。

- 1 生涯学習活動の支援
- 2 スポーツ・レクリエーション活動の支援
- 3 文化芸術活動の支援

##### 互いに尊重・理解し合う環境づくり

- 4 さまざまな交流や啓発の機会を設け、誰もがお互いを尊重・理解し合える環境を整え、人権を尊重し、差別のない、みんなが支え合うまちをめざします。

- 1 人権を尊重した社会づくり
- 2 男女共同参画を進める意識・環境づくり
- 3 国際理解・交流の推進

### 3 後期基本計画地域別計画

本市の10の地域（中央、横曽根、青木、南平、新郷、神根、芝、安行、戸塚、鳩ヶ谷）ごとに特徴や課題をとらえ、地域の実情に即した取り組みやまちづくりの方向性を定めるものです。

#### 神根地域

緑や水辺環境と共存したうおいある生活空間を生み出すとともに、集客力のある魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを推進し、人々の交流が盛んでにぎわいのあるまちをめざします。

#### 戸塚地域

豊かな水と緑が調和した住環境の創出を図りながら、本市の“北の玄関口”として、にぎわいと交流のあるまちをめざします。

#### 芝地域

密集市街地の解消による安全・安心な住環境づくりを推進し、生活環境の充実を図ることで、ゆとりとうおいのあるまちをめざします。

#### 安行地域

「植木の里・安行」の伝統を継承し、魅力的で豊かな緑の地域資源を活かすとともに、住環境と自然が調和した安全で快適なまちをめざします。

#### 青木地域

SKIPシティを中心に産業技術や文化の集積と発信を行うことでまちを活性化するとともに、親水空間をはじめとしたゆとりある環境を整備し、多くの人々が集う活気あるまちをめざします。

#### 新郷地域

貴重な緑地や歴史的資源を大切にしながら、治水・遊水機能を含めた都市基盤の整備を推進するとともに、住宅と工場が共生する安全で快適なまちをめざします。

#### 横曽根地域

西川口駅を中心としたまちの活性化を図るとともに、荒川の河川空間を活かして自然とふれあう場を創出するなど、にぎわいとやすらぎのある安全・安心なまちをめざします。

#### 鳩ヶ谷地域

日光御成道の宿場町としての歴史文化資源や利便性の高い交通ネットワークを活かし、にぎわいの創出や隣接地域との連携を踏まえた住みやすく訪れたい魅力あるまちをめざします。

#### 南平地域

住宅と工場が共生し、荒川や芝川などの地域の資源を活かした、うおいと活力を創出する快適な住み良いまちをめざします。

#### 中央地域

ものづくり産業の伝統と宿場町としての歴史を大切にしつつ、経済や文化を中心とする都市機能のさらなる充実を図り、利便性が高く活気あふれるまちをめざします。

# 施策 3 市民が自己実現をめざせる環境

序論

基本構想

後期基本計画

資料編

めざす姿Ⅱ

## 基本方針

- 自己実現をめざす市民の多様な学習・活動意欲の高まりに対応するため、さまざまな支援を行い、一人ひとりの個性や魅力を伸ばす環境をつくります。

### 関連する個別計画

- 川口市子ども読書活動推進計画
- 川口市文化芸術基本計画

### キーワード

### 主な背景事象

1

- 生涯学習活動の拠点としての公民館
- 生きがいがづくりや自己実現に応える市民大学
- ネットワーク機能を活用した図書館サービス
- 常に新しい発見ができる科学館

- 本市では、これまでも、さまざまな生涯学習機会を提供してきましたが、ライフスタイルや価値観の変化により、生涯学習へのニーズが多様化している中、公民館や図書館、科学館では、それぞれの機能を活かし事業を推進しています。

2

- 地域コミュニティの拠点としてのスポーツ施設
- 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動

- 本市は、これまでも青木町公園総合運動場や多くのスポーツセンターを中心にスポーツ・レクリエーション活動が活発に行われてきました。スポーツ団体などのサポート組織が充実していることも大きな特徴です。
- 高齢化の進展により、健康増進や生きがいがづくりといったスポーツへのニーズがますます増加することが想定されます。

3

- 文化芸術に対する意識の向上
- 文化の発信拠点であるリア
- アートの新たな発信拠点となる美術館の整備

- 心豊かな生活を送るため、文化芸術に触れる機会が求められています。また、本市に脈々と息づいているものづくり産業と優れた文化芸術が結びつくことで、新たな創造や活動が地域に根付くことが期待されます。
- 本市は中核市に移行し、文化芸術の分野においても、中核市に相応しい文化施策の充実と環境整備が求められています。



科学館（科学展示室）



川口マラソン大会



リア



### 目標指標

#### 指標

#### 現状(年度)

#### 目標値(R7)

目標指標	現状(年度)	目標値(R7)
この施策の推進が図られていると感じる人の割合 [%]	34.4 (R2)	現状値を上回る
生涯学習施設の利用者数 [人]	6,202,448 (R1)	6,559,586

### 単位施策と主な取り組み

#### 生涯学習活動の支援

- 公民館などでは身近な生活に関わる今日的課題や市民のニーズに合わせた市民大学事業などの学習機会を提供し、自己充足を図ります。併せて、学習成果や地域の人材資源を地域づくりに活かす仕組みづくりを推進します。
- 図書館では、市民の知的欲求に応えるため、計画性のある図書館資料の収集、保存に努め、調べものを手伝うレファレンスサービスを充実するとともに、あらゆる世代が読書に親しむ機会を提供し、生涯学習活動を支援していきます。
- 科学館では、見て触れる展示装置や身近な事象をテーマにした科学イベント、特色のある3つの天文台、リアルでダイナミックなプラネタリウムなど、市民が自ら科学の楽しさを発見する場や機会を提供します。

#### スポーツ・レクリエーション活動の支援

- スポーツ施設において、大会やさまざまなイベントを行い、市民の体力向上を推進し、心の充足を図ります。
- 各競技団体を支援していくことで、競技人口の裾野を広げるとともに、人材の育成に力を注ぎ競技力の向上を図ります。

#### 文化芸術活動の支援

- リリアやアートギャラリー・アトリアなどにおいて、誰もがゆとりとうるおいを実感できる心豊かな市民生活の創出をめざし、優れた文化芸術に親しむ機会を提供することで、文化芸術意識の向上を図ります。
- 市民の自主的な文化事業や創造的な文化芸術活動を支援していきます。
- 文化芸術を担う人材を発掘し、将来の文化芸術の担い手の育成を図ります。
- 中核市に相応しい文化芸術の高揚を図るとともに、新たな美術館の建設をめざします。
- 本市に寄贈された作品を本市の歴史、文化、産業等とともに紹介する展覧会を市内産業団体等と連携して実施します。



# 川口市教育振興基本計画

(令和3年度～令和7年度)

一人ひとりが輝く、しなやかさと  
たくましさをそなえた人材を育てる  
川口の教育



令和3年4月

川口市教育委員会

## 第3章 市民が自己実現をめざせる環境づくり

自己実現をめざす市民の多様な学習・活動意欲の高まりに対応するため、さまざまな支援を行い、一人ひとりの個性や魅力を伸ばす環境をつくります。

<p>関連する主な SDGs*のゴール</p>	<p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> 	<p>4 質の高い教育を みんなに</p> 	<p>11 住み続けられる まちづくりを</p> 	<p>17 パートナリシップで 目標を達成しよう</p> 
-----------------------------	--	---	--	---

### 【施策5】生涯学習活動の支援

- (1) 学び合い共に支える社会をめざす生涯学習の推進
  - ア 多様な生涯学習活動の推進
  - イ ネットワーク機能を活用した図書館サービスの充実
  - ウ 常に新しい発見ができる科学館の推進

### 【施策6】スポーツ・レクリエーション活動の支援

- (1) スポーツ・レクリエーション活動を通じた元気な川口づくり
  - ア スポーツ・レクリエーション活動機会の充実
  - イ スポーツ団体の活動支援

### 【施策7】文化芸術活動の支援

- (1) 文化芸術活動の支援
  - ア 文化芸術活動の推進
  - イ 文化施設の整備・充実

## ウ 常に新しい発見ができる科学館の推進

### ■ 現状と課題 ■

現在、理科離れや科学技術への関心の低下といった課題が指摘されています。科学とは特別で難しいものと感じますが、私たちは日常的に科学を利用し、生活を便利で豊かにしています。

児童生徒の理科に対する興味・関心は高いものの、大人になると疑問を持ち、探求しようとする機会も減る傾向にあります。生涯にわたり科学に親しむ心を育てるには、子どものときから観察することや豊かな体験を通して科学的な現象への興味・関心を高められるように、主体的な学びを促進する必要があります。

また、科学館事業においては、理科教育の充実のために、関係機関との連携や小・中・高校・大学との博学連携\*を推進することで、科学館が有する機能を十分に活用することが求められています。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆科学に触れる場と機会を提供し、生涯にわたり科学に親しむ心を育成します。
- ◆多くの市民の興味・関心を引く専門性の高い事業やワークショップ開催の充実を図ります。
- ◆博学連携\*による学校教育活動の充実を推進します。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 科学に対する理解の深化、普及・啓発の推進

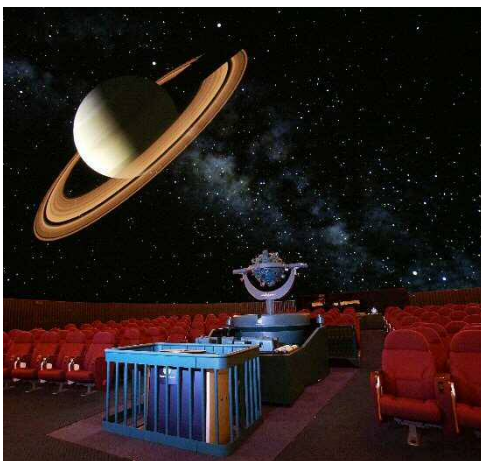
- 科学館は、科学展示室・プラネタリウム・天文台の3つの施設を生かし、市民が生涯にわたり主体的に科学の楽しさを発見できる場や機会を提供します。
- 科学的なものの見方や考え方を深化させるため、専門的な情報や資料の収集・提供や SNS\* などのメディアツールを活用した情報発信に努めます。

### 2 特色ある事業・ワークショップ開催の充実

- 大学や博物館、企業等関係諸機関との連携・協力を図り、より多くの市民に科学に親しむことができる特色あるワークショップや講演会等の企画・開催を推進します。
- 利用者の知的好奇心や年齢構成等に対応する事業の改善や開発、また、時代のニーズに特化したワークショップの企画・開催を推進します。

### 3 博学連携\*による学校教育活動の充実

- 社会情勢や学習指導要領\*に則した内容の事業を積極的に実施し、児童生徒の科学の興味・関心の向上及び科学的なものの見方や考え方の育成に努め、学校教育の一環としての取り組みを推進します。
- 学校や地域と連携し、科学館職員の専門性を生かした実験の演示・天文の観測や、館外事業を実施し、学校における理科教育への支援の充実に努めます。
- 科学館を児童生徒の調査・研究・発表の場として活用し、科学を通じたコミュニケーション能力向上及び、理科教育の普及活動に努めます。



プラネタリウム



科学展示室

基本目標Ⅲ 市民が自己実現をめざせる環境づくり

指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	頁
生涯学習施設の年間利用者数 ※南平文化会館を除く	市内公民館及び専門施設の年間利用者数。 今日的課題や市民ニーズに合わせた学習機会の提供とその成果を示すものとしてこの指標を選定した。	年間利用者数を、令和7年度までに3%増加をめざし目標値を設定した。	2,240,811人	2,308,035人	74
公民館及び専門施設の年間講座参加者数	市内公民館及び専門施設主催の年間講座参加者数。 今日的課題や市民ニーズに合わせた学習機会の提供とその成果を示すものとしてこの指標を選定した。	年間利用者数を、令和7年度までに3%増加をめざし目標値を設定した。	216,107人	222,590人	74
図書館年間利用者数(入館者数)	図書館資料貸出数で捉えると閲覧等の場合数値に含まれないため、利用者数(入館者数)とした。	平成26-30年度の5年平均増減率-1.7%を平成30年度実績値にかけたものを低位、平成30年度の実績値を現状維持としたものを高位とし、その中間値を算出した。	1,608,239人	1,687,752人	76
科学館の年間利用者数	科学館における科学展示事業・天文台事業・プラネタリウム事業の参加者数、科学出張教室・太陽観測出張授業・夜間出張観望会などの館外事業参加者数。科学への市民の興味・関心を引く事業の充実や、博学連携*をめざした理科教育への支援の成果を示すものとして、この指標を選定した。	科学館の平成30年度の利用者数を基準として、1%増の目標値を設定した。 ※令和元年度は、特別展を実施したことにより、平年に比べて大幅に利用者が増加したため、平成30年度を基準値とした。	198,959人	197,628人	78
スポーツ施設の年間利用者数	市民のスポーツ・レクリエーションに対するニーズや健康に対する意識も高まっており、スポーツ活性化を促進し、健康・体づくりやスポーツ人口の拡大を示すものとして、この指標を選定した。	令和元年度の現状値に、新型コロナウイルス感染症防止対策等に伴う施設休止による減少分を加算したものを低位、施設の大規模改修等による施設休止を行う以前の平成28年度の利用者数を高位とし、その中間値を目標値とした。	2,154,439人	2,366,171人	80
文化芸術事業に携わる団体・個人の数	文化芸術活動を担う人材の育成を促進するにあたり、実態を捉える数値として、設定した。	文化芸術団体の会員のほか、審議会等の委員、イベントの出演者、展覧会の出展者、ワークショップの講師等として、本市文化芸術事業に携わる団体・個人の数毎年増加させることを目標とした。	1,582人	前年実績値の2%増	84

基本目標Ⅳ 地域におけるさまざまな資源の活用

指標名	指標の定義・選定理由	目標値の根拠	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	頁
文化財センター及び分館への年間来館者数	文化財の調査・保存や伝統文化などの文化財情報を市民へ発信する場である常設展示・特別展示等において、情報を共有していただいた市民の人数として、この指標を設定した。	これまでの実績を踏まえ、約5,000人の増加を目標とする。	72,625人	77,500人	92
古文書・写真等資料の収蔵点数	解読・データベース化し活用されていく前提となる、古文書・写真等資料の収蔵(寄贈・寄託)されている数として、この指標を設定した。	これまでの実績を踏まえ、約500点の増加を目標とする。	90,758点	91,250点	96

## 議題2 令和4年度事業報告について

## (1) 令和4年度入館者数等実績

## ① 入館者数

単位:人

年度	開館日数	科学展示	プラネタリウム	天文台	計
平成30年度	280	79,475	36,262	1,989	117,726
令和元年度	257	89,305	35,846	2,154	127,305
令和2年度	227	27,825	12,345	37	40,207
令和3年度	280	55,031	25,962	660	81,653
令和4年度	274	77,408	39,488	1,776	118,672
	大人	32,890	17,660	1,003	51,553
	小人	30,981	18,153	610	49,744
	未就学児	13,537	3,675	163	17,375

## ② 使用料

単位:円

年度	科学展示	プラネタリウム	鉄道模型	計
平成30年度	6,552,850	6,766,920	743,700	14,063,470
令和元年度	6,389,140	6,568,060	717,600	13,674,800
令和2年度	2,948,680	2,777,120	419,300	6,145,100
令和3年度	5,405,200	5,159,300	715,200	11,279,700
令和4年度	7,175,650	8,161,250	896,500	16,233,400

## ③ 年間券発売状況

単位:人

種別	科学展示室入場券		プラネタリウム観覧券		計
	一般	小中学生	一般	中学生以下	
平成30年度	334	256	205	125	920
令和元年度	303	243	179	114	839
令和2年度	124	76	95	41	336
令和3年度	238	157	123	76	594
令和4年度	277	197	180	124	778

○年間入場券(科学展示室) :一般830円、小中学生410円

○年間観覧券(プラネタリウム):一般1,670円、中学生以下830円



## (2)科学展示室の主な事業

資料7-2

### ①サイエンスショー

- ・実施日時 日曜日・祝日 14時・15時
- ・場 所 サイエンスステージ
- ・対 象 入場者
- ・費 用 無料(入場料のみ)
- ・実施回数 103回
- ・テーマ数 29テーマ
- ・参加人数 5,069人
- ・実 施 者 科学館職員、インストラクター

	テーマ	内 容	実施回数 (回)	参加人数 (人)
1	見えない力をみせまSHOW	目には見えない科学現象を可視化のできる実験を通して解説する	6	291
2	ビックくるくるショー	回転することにより起きる現象について実験を通して解説する	4	203
3	GW特別サイエンスショー	空気砲を使って、空気のでかたや形を実験を通して解説する	8	414
4	からだのふしぎ	目、耳、骨、体の重心移動、筋肉のはたらき、吸気と呼気のちがいなどを体験しながら学ぶ実験をする	4	218
5	〇〇実験	ビー玉や入浴剤などの身近にある丸いものや粒のもの集め、実験をする	2	81
6	パン'sキッチン	実際にパンをつくりながら、パンづくりの中にある科学を、実験を通して説明する	10	384
7	たまご実験	なまたまごやゆでたまごなど、いろいろな状態のたまごを使って実験をする	2	89
8	教えて！イルカ先生	イルカの生態を学びながら、海洋プラスチックの問題など、環境問題について考える	4	133
9	おかしい♡おかし	お菓子づくりの中にある科学について実験を通して説明するとともに、家庭でもできる実験を紹介する	4	177
10	くっつけまSHOW	物質が互いに引き付け合う性質を利用し、様々な実験を体験しながら解説する	2	144
11	スライムがあらわれた	スライムの中に様々なものを混ぜることで、形状や性質が変化することを体験を通して考えさせる	2	104
12	ソルトVSシュガー	食塩と砂糖を用いた比較実験を通して、それぞれの性質の特徴や違いを解説する	2	111
13	風の力	風の力を使ってボールなどの動きをみる実験	2	71
14	ドキドキ慣性大実験	慣性の法則について、大型だるま落としやテーブルクロス引きなどダイナミックな実験を通して解説する	4	237
15	シャボン玉大実験	弾むシャボン玉や双子シャボン玉などいろいろなシャボン玉を紹介し、体験してもらう実験をする	4	253
16	大好き野菜	野菜の栄養だけでなく、酵素や色変わり、浮力など様々な領域から野菜について解説する	2	51
17	プログラミングDEダンス	自分への指示プログラムを考えながらダンスをする参加型のサイエンスショー	2	65
18	科学戦隊ロケットマン	様々な動力を利用したロケットを紹介、解説をする、悪と戦うヒーローサイエンスショー	2	102
19	科学DE防災	防災の中の科学の話や防災グッズを身の回りのものでつくれることを実験を通して解説をする	6	190
20	サンタからのおくりモノ	サンタクロースがプレゼントボックスから様々な実験をとりだし演示する	4	188
21	新春サイエンスショー	お正月にちなんだものを用いた実験を集め、その仕組みを解説する	2	94
22	ボン♪ボン！ドカン☆	「ボン」、「ボン」、「ドカン」と音のする実験を集め、その仕組みを解説する	4	222
23	空気砲のひみつ with附属中	空気砲を使って、空気のでかたや形を実験を通して解説する。家でもつくれる空気砲のつくりかたを紹介する	4	247
24	バランスのふしぎ	つりあいや重心について、実験と体験を通して来館者自身が考え、学ぶことができるように解説する	2	103
25	-196℃…?!	液体窒素でいろいろなものを凍らせ、状態変化についての実験をする	4	236
26	特別サイエンスショー (200万人達成記念)	200万人を記念して、びっくりするものを集めたアラカルトサイエンスショー	1	202
27	レッツ・サイエンス！	自席で実験の参加体験ができるアラカルトサイエンスショー	2	79
28	ウンコをつくってみよう	消化のしくみについて解説するとともに、実際の食材を用いて模倣的に実験する	4	166
29	回転ぐるぐる	回転することにより起きる現象について体験を通して解説する	4	214
合 計			103	5,069

## ②わくわくワーク

### ●一般入場者向け

- ・実施日時 土曜日、春・夏・冬休みの火曜日・木曜日 10時30分・13時
- ・場所 ワークゾーン他
- ・対象 入場者(ただし、未就学児童は保護者同伴)
- ・費用 無料(入場料のみ)
- ・実施回数 160回
- ・テーマ数 45テーマ
- ・参加人数 4,663人
- ・実施者 科学館職員、インストラクター

	テーマ	製作するものの概要	実施回数(回)	参加人数(人)
1	おいかけネコ	うちわで仰ぐと、気圧の変化により近づいてくる紙のネコ	2	28
2	ふしぎなしおり	ヘルマン格子錯視を利用したしおり	2	61
3	モモンガライダー	モモンガのようにライダー下降する紙でつくる飛行工作	2	34
4	アルソミトラ	アルソミトラという植物の種に似た紙とクリップでつくる飛行機	2	32
5	着地ねこ	さかさまにして落としても、重心の移動により必ず足から着地するおもちゃ	2	66
6	ロコップ	ゴムの力で飛ばす紙コップでつくるロケット	2	19
7	ストロケット2号	ゴムの力を使って飛ばすストローのロケット	3	87
8	プラ板でアクセサリ	プラスチック板が熱で縮む性質を利用して製作するアクセサリ	12	588
9	うさびよん	紙コップとゴムでうさぎがとびだすおもちゃ	4	116
10	バランスちょうちょ	チョウの形のやじるべえ	4	153
11	わゴムでGO!	わゴムの力で勢い良く走るおもちゃ	2	41
12	おきあがりたまご	たまご型の発砲スチロール球と画びょうを用いた起き上がりこぼし	2	65
13	パタパたまご	ニワトリの羽をプラスチックストローのしなりで動かすおもちゃ	4	121
14	たまごふうりん	たまご型のガチャ玉をつかったふうりんのおもちゃ	2	62
15	エッグプランター	たまごの殻をプランターにしてバジルを苗を育てる	2	72
16	タマゴろごろ	アルミ箔とビー玉を使ってつくる不思議な動きをするたまご	11	383
17	ソーマトロープ	絵を回転させて1つの絵にする残像現象を利用したおもちゃ	2	80
18	ゾートロープ	回転するスリットの間からのぞくと絵が動いて見える残像効果を利用したおもちゃ	6	136
19	ポキポキスネーク	ポキポキ折れ曲がるストローでつくるへびのおもちゃ	9	198
20	カチカチふりに	ビー玉でつくるニュートンふりにのおもちゃ	9	302
21	4次元カード	不思議な立体カード	6	152
22	くるくるシャボン玉	遠心力と残像効果により回転させると球に見えるおもちゃ	9	426
23	紙コップギター	ゴムの弦でギターをつくって音を出す、振動と共鳴を利用したおもちゃ	12	279
24	紙トンボコプター	紙とストローでつくる竹とんぼ	2	74
25	ストロー飛行機	ストローと紙でつくる筒状の飛行機	2	47
26	コップでプラ板	プラスチック板が熱で縮む性質を利用して、プラスチックコップで作るコースター	2	61
27	バランスとんぼ	とんぼの形のやじるべえ	2	113
28	秋色ゴマ	コマに秋の葉などを張り付け、回転させることで錯視効果により混色が起きるおもちゃ	2	14
29	くるくるたこ	風のちからでくるくと回るたこ	2	35
30	チリメンモンスターをさがせ!	チリメンジャコに混じる海の生き物でつくる標本	2	52
31	ガーガーコップ	紙コップを用いて摩擦によりガーガーと鳴くアヒルのおもちゃ	2	10
32	ロープワークバンド	けん引などにも使われる結び方を使ったリストバンド	2	33
33	防災キャンドル	ろうそくを溶かしてつくりサイクルキャンドル	2	55
34	ランタンコップ	光の乱反射の性質を使ったランタンのおもちゃ	2	69
35	非常用スリッパ	新聞紙でつくる非常用のスリッパ	2	20
36	フォーマトロープ(クリスマスVer.)	クリスマスの絵を回転させて1つの絵にする残像現象を利用したおもちゃ	2	40
37	プラビーズ	ペットボトルを加熱変性させたビーズ	2	59
38	紙コップクラッカー	衝突の力を利用した再利用が可能なクラッカー	6	94
39	おきあがりウサギ	発砲スチロール球と画びょうを用いた起き上がりこぼしに干支のうさぎのパーツを取り付けたおもちゃ	3	52
40	びくびくむし	重心の移動によって不思議な動きをするおもちゃ	2	52
41	かさぶくロケット	傘袋でつくるよく飛ぶロケット	2	63
42	結晶ネーム	発砲スチロール球と画びょうを用いた起き上がりこぼしに干支のうしのパーツを取り付けたおもちゃ	2	77
43	ストロケット	洗濯バサミのバネの力を使って飛ばすストローのロケット	2	58
44	アメンボ	モールに針金を巻いてつくるアメンボ	2	46
45	はりがねクルクル	針金を曲げるだけでできる逆さゴマ	2	38
		合 計	160	4,663

### ③科学ものづくり教室

- ・ 実施日時 下表のとおり
- ・ 場 所 ワークゾーン
- ・ 対 象 ①小学4年生～6年生  
②小学4年生以上と保護者(中学生以上は子どもだけの参加も可)  
③小学3年生以上と保護者(小学5年生以上は子どもだけの参加も可)  
④小学2年生以上と保護者(小学5年生以上は子どもだけの参加も可)  
⑤指定なし  
⑥トーナメントについては規定条件の達成者
- ・ 参加人数 941人
- ・ 実 施 者 科学館職員  
外部講師(浦和工業高校教諭 宿谷義則 井野靖弘 中村茉耶 神澤諒)  
外部講師(大宮工業高校教諭 金井春香)  
外部講師(川口工業高校教諭 長岡博樹 鈴木武津雄 芳田直樹)  
外部講師((株)MANOI企画 岡本正行氏)

日 時	講 座 名	内 容	費 用	対 象	参加人数 (人)
5月14日(土) 14:30～16:00	入門!電気工作 マグネットカー	マグネットカーをつくりながら、回路の つくり方について学び、使用する道具 に慣れる	1,000円	①	10
5月28日(土) 13:00～17:00 5月29日(日) 10:00～16:00	科学キッズ メカモグラ・タイムアタック in川口市立科学館	配管でできたコースの中を進むロ ボットを操作して操縦の重要性を体 験する	無料	⑤	550
8月20日(土) 9:40～12:30	科学キッズ 2足歩行ロボットに挑戦 (制作日)	2つのモーターで前後左右自在に動 くことができるロボットを製作する	5,000円	②	20
8月27日(土) 10:00～12:00	科学キッズ 2足歩行ロボットに挑戦 (競技会)	2足歩行ロボットを用い、指定された コースのゴールまで操作する体験会			16
11月6日(日) 10:00～11:30	入門!電気工作 電子オルゴール製作	回路の原理を学びや電気工作の基 礎を学び、電子オルゴールを製作す る	1,000円	③	19
11月19日(土) 9:40～12:30	科学キッズ 2足歩行ロボットに挑戦 (制作日)	2つのモーターで前後左右自在に動 くことができるロボットを製作する	5,000円	②	18
11月26日(土) 10:00～12:00	科学キッズ 2足歩行ロボットに挑戦 (競技会)	2足歩行ロボットを用い、指定された コースのゴールまで操作する体験会			26
11月19日(土) 13:00～16:00	科学キッズ メカモグラ・ビッグコスト-ナメント in川口市立科学館 メカモグラ体験	配管でできたコースの中を進むロ ボットを操作して操縦の重要性を体 験する	無料	⑤	82
11月20日(日) 10:00～14:30 メカモグラ体験 15:00～16:00 トーナメント大会	科学キッズ メカモグラ・ビッグコスト-ナメント in川口市立科学館 メカモグラ体験	配管でできたコースの中を進むロ ボットを操作して操縦の重要性を体 験する	無料	⑥	150
2月23日 (木・祝) 10:00～12:00	入門!電気工作 ブルドーザー	ブルドーザーをつくりながら、クランク のしくみについて学び、使用する道 具に慣れる	1,500円	①	10
3月19日(日) 10:30～11:30 13:00～14:00	科学キッズ LEDセンサー バンク	コインが通過するとLEDが点灯する 貯金箱を製作する	無料	④	40

#### ④特別展事業

資料 7 - 3

##### ●「たまご展～命をつつむカプセル～」

- ・ 期 間 : 令和4年6月11日(土)～7月10日(日)  
(開催日数25日間)
- ・ 入場者数 : 6,692人
- ・ 主 催 : 川口市立科学館
- ・ 会 場 : 科学展示室、サイエンスルーム、アイキャッチ
- ・ 内 容 : 卵が孵化するまでの過程や発生、誕生後の成長などを協力機関と連携し、期間中に生体展示を行う。  
展示を通して実体験として得られる命の神秘性や、セキツイ動物の卵から進化の過程や生命の連続など、  
様々な卵に込められた不思議さを子どもから大人まで、幅広い世代に興味・関心を抱かせ喜びにつながる展示とする。
- ・ 展示概要 : 鶏卵から発生までの過程を紹介するとともに孵化実験の展示、セキツイ動物のはく製と卵の展示、昆虫や貝など  
展示協力先で飼育や展示されている卵の展示など、色、形、大きさの異なる様々な卵を見ることができる。
- ・ 展示協力 : ・国立科学博物館 ・足立区生物園 ・東京都葛西臨海水族園 ・広島市安佐動物公園  
・ふなばし三番瀬環境学習館 ・熱川バナナワニ園 ・むさしの自然史研究会 ・たまご博物館  
・独立行政法人水資源機構 ・利根導水総合事業所 ・(有)尼ヶ崎剥製標本社 ・東京農大発(株)バイオインダストリー
- ・ 関連イベント : 特別展開催期間中は特別イベントを実施。また、わくわくワーク、どきどきサイエンスにおいてもテーマに合わせた内容  
を実施。

##### 【特別イベント】

	日 時	イベント名	内 容	講師	参加人数(人)
1	6月12日(日) 14:00～15:00	特別講演会「生物園からみた 命の誕生」	生物園で見られる「生き物たち の魅力」や「生命の尊さ」につい ての講演会	足立区生物園 園長 関根雅史 氏	61
2	6月19日(日) ①14:00②15:00	研究発表「発見!!命がかえる 自然の力」	飼育経験や調査を通して、発 見した内容の発表	川口高等学校 サイエンス部 生物班	82
3	6月26日(日) ①14:00②15:00	特別サイエンスショー「飼育 係がこっそり教える ウミガラ スのひみつ」	飼育係だからこと知っている生 き物の秘密について一緒に考 えていくサイエンスショー	東京都 葛西臨海水族園 飼育展示係 鳥担当 野島 大貴 氏	95
4	7月3日(日) ① 9:50②11:30 ③12:30④14:30	特別ワークショップ「エッグ ソープ」	鶏卵の殻にグリセリンソープを 流し込んだ科学館オリジナル せっけんづくりのワークショップ	科学館職員	45
5	7月9日(日) ① 9:50②11:30 ③12:30④14:30	特別ワークショップ「ウミガラス のたまご」	ウミガラスの卵の形に似たカプ セルを使った偽卵をつくるワー クショップ	科学館職員	47

##### ●サイエンスまつり～学ぼう科学！学ぼう防災！～

- ・ 期 間 : 令和4年11月1日(火)～11月27日(日)  
(開催日数24日間)
- ・ 入場者数 : 7,684人
- ・ 主 催 : 川口市立科学館
- ・ 会 場 : 科学展示室、サイエンスルーム、サイエンスステージ、アイキャッチ、SKIPシティA1棟西駐車場
- ・ 内 容 : 下記のとおり
- ・ 協力団体 : 川口市危機管理課 川口市消防局

##### 【特別イベント】

	日 時	イベント名	内 容	講師	参加人数(人)
1	11月27日(日) 11:00～12:00 13:00～15:00	はしご車見学会	現場で使われているはしご車の 運転席やはしごの操縦席に乗 車もできる体験会	川口市消防局	443
2	11月27日(日) ①11:30②13:30 ③15:40	子ども防災教室	災害時にしなくてはならないこと など、災害に備えるための知識 を学ぶ防災教育	川口市危機管理課	58

##### 【11月開催イベント】

- 11月 3日 中学生・高校生によるサイエンスDAY
- 11月 6日 科学ものづくり教室「入門！電気工作(電子オルゴール製作)」
- 11月14日 わくわく屋台村
- 11月19日・20日 科学キッズ「メカモグラ・ビックコーストーナメントin川口市立科学館」
- 11月19日・26日 科学キッズ「2足歩行ロボットに挑戦！」
- 11月20日 いきいきサイエンス「葉脈標本のブックメーカー」

●「すごいぞ！元素～スイヘーリへホクフネ～」

- ・ 期 間 : 令和4年12月10日(土)～令和5年2月12日(日)  
(開催日数50日間)
- ・ 入場者数 : 12,158人
- ・ 主 催 : 川口市立科学館
- ・ 会 場 : 科学展示室、サイエンスルーム、サイエンスステージ、アイキャッチ
- ・ 内 容 : 身近に存在するが、あまり意識することのない「元素」をテーマに、元素の誕生や性質について学ぶ方法としてパネルによる解説展示だけでなく、さまざまな体験型展示を通して、楽しみながら学びを深めることを手立てとした特別展。
- ・ 展示概要 : 体内の元素の割合を調べる装置、炎色反応によるデジタル花火の作成、ネオジム磁石の磁力を体感できる装置など元素のもつ特徴を情報パネルで発信するとともに体験型展示を通して理解を深めることができるブースを設置した。また、元素に興味関心をもつ手立ての一つとして「元素バッジ」の配布を行い、分子や化合物への学びの入口とした。
- ・ 関連イベント : 特別展開催期間中は特別イベントを実施。また、ときどきサイエンスにおいてもテーマに合わせた内容を実施。

【特別イベント】

	日 時	イベント名	内 容	講師	参加人数(人)
1	12月11日(土) 1月22日(日) ①11:30②13:00 ③15:00	マッドサイエンティスト・Drリン によるサイエンスショー	外部講師による元素をテーマとしたサイエンスショー	マッドサイエンティスト Drリン	466
2	1月7日(土) ①10:30②13:00 ③15:00	Dr.リンと木炭電池をつくろう！	木炭から電気を取り出すしくみを学び、モーターについてのプロペラを回す電池づくり	マッドサイエンティスト Drリン	63
3	2月5日(日) ①10:30②13:00 ③15:00	Dr.リンと霧箱をつくろう！	自然界にも存在する放射線を確認できる霧箱を製作	マッドサイエンティスト Drリン	62
4	12月10日(土) ～ 2月12日(日)	常設イベント エレメンタリーチャレンジ	展示物内に設置された元素に関する問題を解き元素バッジを集めるイベント		4,095

## ⑤天文台事業

## ●夜間観測会

- ・ 日時 第2・第4土曜日の日没後、30分間（1回あたり）を2回
  - ・ 内容 主天文台の65cm反射望遠鏡と副天文台の20cm屈折望遠鏡を用いて、当日見ることができる天体を観測する。  
曇り、雨、強風等の天候不良時は中止。
  - ・ 参加費 無料
  - ・ 申込方法 7月23日まで 電話予約（先着順）  
8月13日以降 スマート申請（申込多数の場合、抽選）
  - ・ 定員 各回10人（5・6月）、20人（7月以降）
  - ・ 実施回数 22回（開催日数 11日）
  - ・ 参加人数 413人
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月9日、4月22日は休止。

実施日時		観望天体	参加人数 (人)
4月9日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	————	休止
4月22日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	————	休止
5月14日	①19:30~20:00、②20:10~20:40	月	中止
5月28日	①20:00~20:30、②20:40~21:10	球状星団	21
6月11日	①19:30~20:00、②20:10~20:40	月	中止
6月25日	①20:00~20:30、②20:40~21:10	二重星	20
7月9日	①20:00~20:30、②20:40~21:10	月	38
7月23日	①20:00~20:30、②20:40~21:10	球状星団	40
8月13日	①20:00~20:30、②20:40~21:10	土星	中止
9月24日	①18:30~19:00、②19:10~19:40	土星	中止
10月22日	①18:00~18:30、②18:40~19:10	木星、土星	39
11月12日	①18:00~18:30、②18:40~19:10	木星	39
11月26日	①18:00~18:30、②18:40~19:10	木星	中止
12月10日	①18:00~18:30、②18:40~19:10	火星	39
12月24日	①18:00~18:30、②18:40~19:10	火星	39
1月14日	①18:00~18:30、②18:40~19:10	プレアデス星団	中止
1月28日	①18:00~18:30、②18:40~19:10	月	42
2月11日	①18:30~19:00、②19:10~19:40	オリオン大星雲	49
2月25日	①18:30~19:00、②19:10~19:40	月	中止
3月11日	①19:00~19:30、②19:40~20:10	オリオン大星雲	47
3月25日	①18:30~19:00、②19:10~19:40	月・金星	中止
実施回数22回（開催日数 11日）		合計	413

## ●天文台ガイドツアー

- ・ 実施日時 土曜日の10:45～11:15
  - ・ 内容 副天文台での太陽観測を中心に3つの天文台を見学する。  
雨、強風の場合は中止。
  - ・ 参加費 無料（科学展示入場料のみ）
  - ・ 定員 5人（10月まで）、12人（11月以降）
  - ・ 実施回数 34回
  - ・ 参加人数 193人
- ※令和4年4月2日～4月30日（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）、  
令和5年2月18日（照明工事に伴う臨時休館）は休止。

## ●天文台特別ガイドツアー

- ・ 実施日時 下記の無料公開日
- ・ 内容 副天文台での太陽観測を中心に3つの天文台を見学する。  
1回ごとの所要時間は約20分。
- ・ 実施回数 3回
- ・ 参加人数 157人

実施日時			無料公開日	参加人数（人）
1	5月3日（火・祝）	13:00～14:00	開館記念日	20
2	10月22日（土）	13:00～14:00	川口市市産品フェア2022	60
3	11月14日（月）	13:00～14:00	県民の日	77
実施回数 3			合計	157

## ●特別観測会

- ・ 実施日時 下記のとおり
- ・ 内容 天体現象等に合わせて、天体を観測する。
- ・ 申込方法 スマート申請（申込多数の場合、抽選）  
※「皆既月食」は、自由参加。
- ・ 定員 100人 ※「皆既月食」は、定員なし。
- ・ 実施回数 3回
- ・ 参加人数 898人

	実施日	実施時間	観測会の名称	参加人数（人）
1	8月27日（土）	19:30～20:30	土星	85
2	9月10日（土）	19:30～20:30	中秋の名月	88
3	10月 8日（土）	18:30～19:30	後の名月～十三夜～	天候不良のため、中止
4	11月 8日（火）	18:00～21:49	皆既月食	725
実施回数 3			合計	898

## ●太陽観測実習

- ・実施日時 8月13日（土）、20日（土）  
13:00～15:00
- ・内容 副天文台の20cm屈折望遠鏡と分光器を使い、  
太陽の黒点スケッチと分光観測を行う。
- ・講師 詫間 等 氏（科学館元職員）
- ・対象 高校生以上
- ・定員 5人
- ・実施回数 2回
- ・参加人数 10人（8月13日 5人、8月20日 5人）

## ●天体撮影実習「入門！月を撮ろう」

- ・実施日時 11月3日（木・祝）  
17:00～19:00
- ・内容 望遠鏡で観測した月をスマートフォン等で  
撮影する実習を行う。
- ・対象 高校生以上の天体撮影初心者
- ・定員 10人
- ・実施回数 1回
- ・参加人数 5人

## ●夏休みこども天文教室

- ・実施日時 下記のとおり
- ・内容 プラネタリウムでテーマについて学び、天文台で天体を観察する。
- ・対象 小学3年生～中学生
- ・定員 各回20人
- ・実施回数 2回
- ・参加人数 36人

	実施日	時間	テーマ	観望天体	参加人数 (人)
1	8月17日（水）	10:00～11:00	惑星を見よう	金星・火星	19
2	8月24日（水）	10:00～11:00	星座の星を見よう	シリウス	17
実施回数 2				合計	36

## ●天文台夜間天体ライブ配信（天候不良のため、中止）

- ・実施日時 4月26日（火）19:30～20:30
- ・内容 天文台の15cm屈折望遠鏡等を用いて撮影した天体の  
画像を科学館ホームページでリアルタイムに配信する。
- ・配信天体 春の星座の二重星

※5月以降は夜間観測会再開のため、実施せず。



## ●天文台特別ライブ配信

- ・実施日時 下記のとおり
- ・内容 天文現象等に合わせ、天文台や小型望遠鏡で撮影した天体の画像を科学館ホームページでリアルタイムに配信する。
- ・実施回数 2回
- ・アクセス数 17,577件

	実施日	配信時間	名称	アクセス数 (件)
1	4月 9日 (土)	19:00~20:00	世界中みんなで空を見よう！上弦の月ライブ配信	337
2	11月 8日 (火)	18:00~21:49	皆既月食Live！	17,240
実施回数 2			合計	17,577

## ●太陽観測出張授業

- ・実施日時 下記のとおり
- ・内容 市内小学6年生と中学3年生を対象として、学校で小型望遠鏡を用いて太陽を観測する。
- ・実施回数 5回
- ・参加人数 300人

	開催日	場所	参加人数 (人)
1	10月14日 (金)	芝富士小学校	53
2	10月19日 (水)	領家小学校	47
3	10月20日 (木)	東領家小学校	39
4	10月26日 (水)	芝樋ノ爪小学校	30
5	11月10日 (木)	前川小学校	131
実施回数 5		合計	300

## ●夜間出張観望会

- ・実施日時 下記のとおり
- ・内容 市内小、中学校や公民館等の利用者を対象として、学校や公民館等で小型望遠鏡を用いた天体観望会を行う。
- ・実施回数 2回
- ・参加人数 103人

	開催日	場所	観望天体	参加人数 (人)
1	11月 2日 (水)	榛松中学校	月、木星、土星	24
2	11月11日 (金)	仲町小学校	木星、土星	79
実施回数 2			合計	103

●研修・視察等受け入れ

	実施日	内容（場所）	参加人数（人）
1	10月 8日（土）	文化庁広報誌ぶんかる取材撮影（天文台）	2
2	10月28日（金）	日本テレビ 天文台での「皆既月食」取材撮影準備（天文台）	1
3	11月 8日（火）	日本テレビ 天文台での「皆既月食」、特別観測会「皆既月食」（SKIPシティB街区西側）の取材撮影	4
4	12月16日（金）	群馬県生涯学習センター視察（展示室、プラネタリウム、天文台）	3
5	12月16日（金）	芝西中学校陽春分校（夜間中学）（プラネタリウム学習投影、天文台（学習投影に伴う観察））	36
6	1月18日（水）	教育研究所適応指導教室チャレンジサイエンス（展示室、プラネタリウム学習投影、天文台見学）	16
7	2月 1日（水）	東京FM 取材撮影（展示室、天文台）	2
合 計			64

## ●一般投影

- ・実施日 木曜日・土曜日・日曜日・祝日、夏・冬・春休みの火～金曜日
- ・対象 小学校高学年以上
- ・投影回数 455回
- ・利用者数 24,418人

名 称	投 影 期 間	投影回数	利用者数
(前年度ライブラリー番組その3) オーロラの調べ 神秘の光を探る	投影延長 3月12日(土)～6月5日(日) 27回/1,279人(令和4年度分)	27	1,279
(前年度ライブラリー番組その4) プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる! チョコとキョエの宇宙大冒険! 無知との遭遇	3月12日(土)～6月5日(日) 60回/3,284人(令和4年度分) 投影延長 6月11日(土)～9月11日(日) 51回/3,277人	111	6,561
(ライブラリー番組その1) マジックグローブ 季節の物語	6月11日(土)～9月11日(日) 110回/6,814人 投影延長 9月17日(土)～11月27日(日) 25回/1,465人	135	8,279
(ライブラリー番組その2) 水の惑星	9月17日(土)～11月27日(日) 59回/3,271人 投影延長 12月10日(土)～3月5日(日) 24回/1,194人	83	4,465
(ライブラリー番組その3) 星の降る夜に～流星群の正体に迫る～	12月10日(土)～3月5日(日) 65回/2,612人 投影延長 3月11日(土)～6月4日(日) 10回/378人(令和4年度分)	75	2,990
(ライブラリー番組その4) INHERIT(インヘリット)～はやぶさ2・ 宙への夢と挑戦をのせて～	3月11日(土)～6月4日(日) 24回/844人(令和4年度分)	24	844
	合 計	455	24,418

## ●キッズアワー

- ・実施日 日曜日・祝日
- ・場 所 プラネタリウム
- ・対 象 小学校低学年向け
- ・投影回数 62回
- ・利用者数 2,522人

テーマ	投影期間	投影回数	利用者数
おおぐま座と北斗七星	4月3日(日)～4月29日(金・祝)	5	98
春の星とからす座	5月1日(日)～6月26日(日)	11	390
夏の星座とさそり座	7月3日(日)～8月28日(日)	11	612
秋の星座とお月見	9月4日(日)～10月30日(日)	11	496
クリスマス	11月3日(木・祝)～12月25日(日)	9	370
冬の星座とオリオン座	1月8日(日)～2月26日(日)	10	380
北斗七星と北極星	3月5日(日)～4月30日(日)	5	176
※投影回数、観覧人数は令和4年度分。		合 計	62 2,522

## ●無料公開

- ・ 内容 下記のとおり。1回ごとの投影時間は約30分
- ・ 投影回数 22回
- ・ 観覧人数 3,192人

実施日	無料公開日	内容	投影回数	利用者数
5月3日（火・祝）	開館記念日	令和3年夏番組「魔法使いハーレイのスピードストーリー」	3	440
		令和3年秋番組「アポロストーリー」	2	320
10月21日（金） ～10月23日（日）	川口市市産品フェア 2022	令和3年冬番組「オーロラの調べ 神秘の光を探る」	7	887
		星空の生解説	5	760
11月14日（月）	県民の日	令和4年春番組「プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！」	3	465
		星空の生解説	2	320
合 計			22	3,192

## ●星空リラクゼーション

- ・ 内容 星空と音楽でおくる大人向けの特別投影
- ・ 投影回数 3回
- ・ 観覧人数 346人

テーマ	実施日時	利用者数
クリスマスの星空～宇宙からの眺め～	12月17日（土）15:30～16:20	98
	12月18日（日）15:30～16:20	88
春の星空と銀河（生演奏） ※「さいたま月曜吹奏楽団 クラリネット・オーボエ四重奏 による生演奏」	3月26日（日）15:30～16:20	160
実施回数 3	合 計	346

## ●特別投影

- ・ 内容 一般向けに季節にちなんだ星空解説をする投影
- ・ 投影回数 4回
- ・ 観覧人数 346人

テーマ	実施日時	利用者数
七夕	7月 2日（土）15:30～16:20	102
	7月 3日（日）15:30～16:20	107
クリスマス	12月24日（土）15:30～16:20	58
	12月25日（日）15:30～16:20	79
実施回数 4	合 計	346

## ●学習投影

- ・ 内 容 学校の授業の一環として、学習指導要領に基づくプログラムを基本とした投影。
- ・ 投 影 時 間 小学校・中学校・高校 約50分、幼児 約30分
- ・ 投 影 回 数 128回
- ・ 利 用 者 数 8,453人

学習内容		投影回数	観覧人数 (人)
市内	小学校 A 「星の観察」	24	1,749
	小学校 B 「月と星の位置の変化」	36	3,155
	小学校 (特別支援学級)	1	36
	小学校 (小学3年生)	1	95
	中学校 A 「星空と天文の話題」	2	191
	中学校 B 「宇宙の広がり」	3	240
	中学校 (夜間中学)	1	36
	中学校 (特別支援学級)	4	283
	チャレンジサイエンス (※)	2	30
	高校 (理数科)	1	44
	幼児 (保育所・幼稚園)	41	2,143
市外	小学校	5	265
	小学校 (特別支援学校)	1	10
	中学校 (特別支援学校)	1	26
	高校 (特別支援学校)	1	27
	中学校・高校 (中高一貫校)	1	9
	幼児 (保育所・幼稚園)	3	114
合 計		128	8,453

(※) チャレンジサイエンス：教育研究所の適応指導教室に通う児童生徒が対象

## ●天文講演会「流れ星を見よう！」

- ・ 実 施 日 時 3月5日(日) 15:30~16:45
- ・ 内 容 流れ星はどこからやってきて、いつ見られるのか、流星の科学や観測方法について、紹介する。
- ・ 講 師 平塚市博物館 学芸員 藤井 大地 氏
- ・ 参 加 人 数 81人

## ●研修・視察等受け入れ

	実施日	内容 (場所)	参加人数 (人)
1	6月15日(水)	生涯学習課市民大学かわぐち プラネタリウム (研修等投影)、展示室の施設見学	15
2	6月29日(水)	生涯学習課市民大学かわぐち プラネタリウムの観覧及び令和4年の天文現象の解説 (研修等投影)	14
3	12月16日(金)	群馬県生涯学習センター視察受け入れ 展示室、プラネタリウム、天文台の視察	3
4	3月14日(火)	川口市立看護専門学校 プラネタリウム (研修等投影)、展示室見学	40
合 計			72

令和5年度事業計画について

	定期事業	特別事業												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 県・市と合同事業			5/3開館記念日 無料公開								11/14 県民の日 無料公開		2月上旬 SKIP シティ街びらき	
		SKIPシティイベントカレンダー 制作協力 ホームページ情報掲載												
2 科学展示室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期事業 〔サイエンスショー、わくわくワーク、どきどきサイエンス等〕</li> <li>○学校等連携 〔科学出張教室、講師派遣、理科移動教室〕</li> <li>○科学教室、講座</li> </ul>	4/29開館20周年特別サイエンスショー	5/3わくわく屋台村	6月10日～7月9日 特別展 チョコレート ～カカオがとどける幸せな世界～	8月6日 サイエンスDAY				11/14わくわく屋台村	12月9日～2月12日 特別展				
		科学ものづくり教室 (5月、8月、11月、12月、2月、3月)												
3 天文台	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別観測会</li> <li>○天文台ガイドツアー</li> <li>○学校等連携 〔太陽観測出張授業、夜間出張観望会〕</li> <li>○夜間観測会</li> </ul>	5/3 特別ガイドツアー		7/26、8/9、8/23 夏休みこども天文教室	8/26 特別観測会(土星) 8/12、8/19 太陽観測実習	9/30 特別観測会(月)	10/28 特別観測会(月)	11/14 特別ガイドツアー	11/23 天体撮影実習					
		夜間観測会												
4 プラネタリウム	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一般投影</li> <li>○キッズアワー</li> <li>○学習投影(小・中・高・幼)</li> </ul>	5/3 無料投影5回		7/1、7/2 特別投影七夕				11/14 無料投影5回	12/16、12/17 星空リラクゼーション 12/23、12/24 特別投影クリスマス		2月 天文講演会	3/16、3/17 星空リラクゼーション		
		春休み 投影期間		夏休み投影期間					冬休み投影期間				春休み 投影期間	
5 科学館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家でもチャレンジ！学習支援コンテンツ</li> <li>○科学館Youtubeチャンネル</li> </ul>	デジタルコンテンツ												
6 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○SNS (facebook、Youtube)</li> <li>○科学館館報 毎月発行</li> <li>○広報川口 毎月掲載</li> </ul>	広報活動												
※ 参考				Dシネマ 7/15～23										